

ふれあいぽけっと
こはらやまと

題字 牟礼東小学校1年

2015
12/25

No.117

HUREAI POKETTO



「ふれあいの園で法人会落語寄席開催」

落語家 立川志の八が会場を笑いで包みました

10月6日、デイサービスセンターふれあいの園で長野法人会飯綱部会主催の法人会落語寄席がありました。

高座につくのは立川志の輔師匠の弟子で若手落語家選手権で優勝を納めている落語家立川志の八さんです。身振り手振りを交え顔や体全体を使った噺は会場中の笑いを誘い、参加者の心を掴んでいきました。めったに聞けないプロの落語に会場にいた方は「古典落語を間近で聞けて大満足です。また、聞きたい。」と話されていました。

●●●主な記事●●●

- P2 さみずの郷から、こんにちはボランティアコーナー
- P3 グループホームわが家紹介
地区福祉推進委員会モデル地区
飯山市視察研修
- P4 社協・町内福祉関連事業予定
自然育児のススメ
いづなの福祉事業所紹介
- P5 お知らせ・募集
まちがいさがしクイズ解答
- P6 まちがいさがしクイズ
新 ささらばさら④コママンガ
りんごのつぶやき

『さみずの郷から、こんにちは!!』

さみずの郷では、もち米、うるち米、麴菌だけを使い、絶品の甘酒をつくりました。

ご利用者様は「昔は麴屋へ列を作って買いに行ったもんだよ」「おとしよは、どぶろく(濁酒)にして飲んだな」「今も善光寺に甘酒は売っているのかい?」と、昔話をしながら楽しそうに麴をほぐしたり、混ぜたほか、作るのが初めての職員もあり、ご利用者様に教えていただきながら調理をしました。

出来立てを口にしたご利用者様から「うんまいな」「うんまいな」と言う声も上がり、心も体も温かくなりました。

これからますます寒くなり、風邪やインフルエンザ等の予防が大切な季節になります。予防の基本は、手洗い、うがいの徹底、また、マスクの着用、ウィルスと闘えるよう免疫力を高めておくこ

とが大切です。

体温が下がると免疫力も弱まると言われています。さみずの郷でも手洗い、うがいを習慣にし、栄養バランスの良い食事の提供や十分な睡眠、室内の加湿、小まめな水分補給を行なって予防に努めています。皆さんも十分注意して元気に冬を乗り切りましょう。そんなさみずの郷に是非一度遊びにいらして下さい。



▲ご利用者様と甘酒づくり

さみずの郷(担当:小林)
電話:2553-8882

市民活動ボランティア

第10回いいづなふれあい
広場義援金報告

総額 81,528円

(内訳)	
バザー	43,190円
防寒着「ねこ」	16,000円
花屋さん	2,000円
小物づくり	13,700円
東北復興支援	2,260円
募金	2,878円
その他義援金	1,500円

義援金は、飯綱町ボランティア連絡会をはじめとした個人、団体が継続的に支援活動を行っている岩手県山田町及び平成27年台風18号等大雨災害の復興活動に充てられます。

ご協力ありがとうございました。

わくわくときどきネットワーク
ありがとうコンサート開催しました

11月27日は『いいづなの日』。アップルミュージアムを会場に、わくわくときどきネットワーク主催『ありがとうコンサート』が開催されました。

参加された71名は、会場を包み込む「久遠峯志とおもとはるバンド」の演奏に酔いしれました。



このコンサートの収益は、社会福祉協議会を通して、地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございます。

寄付金額 35,500円

グループホームわが家



今回は倉井地区にあるグループホームわが家をご紹介します。

グループホームわが家について

“どんなときもこの地域で暮らすあなたが主人公”を目標に、認知症の方もできるだけ家庭的な雰囲気で共同生活を送り、その人らしく穏やかに過ごすことができる場所です。

認知症の専門研修を受けた職員がご利用者様に可能な限り自立した日常生活を営むことができますように支援しています。

どこにあるの？

同施設は、三水フルーツセンターの東側に位置し、訪問介護支援事業所も併設しております。

建物内の工夫

建物内にも認知症の方が安心して生活を送れる工夫があります。例えば、移動の際に使う「手

すり」ですが、壁と手すりに「コントラストを付けることで認識しやすく使いやすい」「手すり」にしています。

この他にもさまざまな工夫が盛りだくさんです。興味のある方はわが家にお越しください。

施設見学受付中！

グループホームわが家では、随時施設見学を受付けております。職員がわが家の特徴や認知症に関する相談等についてお受けします。ご希望の方は電話257-1077にご連絡ください。



地区福祉推進委員会のモデル地区視察研修



飯綱町社会福祉協議会では、地区福祉推進委員会（つながり隊）の推進を目指し、平成27～28年度の間、福井区と芋川区をモデル地区に指定しています。

12月8日、飯山市にモデル地区住民17名が小地域の助け合い活動の視察研修を行いました。

飯山市には、本活動を推進する『見守りとうど衆』が組織されています。見守りとうど衆とは、隣近所で一人暮らし等の高齢者や子供、自宅で療養生活を送る方の見守りを行うほか、訪問時に困り事がある場合、その場でお手伝いをしたり、区長や民生委員または社協へ情報をつなげるなどの助け合い活動を行う組織です。

活動者には、活動への意識向上のため筆字で書かれた「見守りとうど衆の家」という門標を配布し、現在では、隣組長が779名、ボランティア活動者204名、計983名が、

見守り活動や日常的な助け合い活動を行っています。

視察終了後、場所を移し、今後取り組む活動について、また、視察の振り返りを行いました。

参加者から「モデル地区の人同士の情報交換会もしたい」「今後、もう少し勉強をしながら活動をしていきたい」などの感想をいただきました。

今後モデル地区では、つながり隊の認知度の向上のために「設置要綱」や地域のつながりづくりのための「食事会」、みんなが安心して暮らせる地域づくりについて考える「学習会」などについて取り組む予定です。モデル地区の活動が、町内の各地域に浸透するよう引き続き推進していきます。



飯綱町社会福祉協議会・町内福祉関連事業 予定【平成28年1月】

月	日	曜日	内容	月	日	曜日	内容
1	4	月	社会福祉協議会 福祉事業所 仕事開始	1	22	金	街中サロン「楽しく」
	10	日	ときめき相談会		24	日	ときめき相談会
	16	土	婚活パーティー		26	火	救急員養成講習会
	17	日	命を守る！防災講座		28	木	救急員養成講習会

お小遣い1

本人が自由に使える「お小遣い」は一年に一度の「お年玉」のみ。この使い道は自由なのですが、今のところ蓄えているようです。

b y 唯 O 母

b
y
唯
○
母

《社協以外の事業所を紹介します》

ニチイケアセンター
いいづな日記

また、ストレス解消や認知症等の進行を抑えるという研究結果も報告されているとか。塗り絵は今や子どもの遊びではなく立派な大人の遊びと言えますね。寒い日はコタツにあたりながら久しぶりに塗り絵でもしてみてはいかがでしょう？

お知らせ・募集

命を守る！ための防災講座 の開催について

飯綱町赤十字奉仕団及び飯綱町社会福祉協議会では左記のとおり講座を開催します。

◆日時 平成28年1月17日(日)

午前10時～午後2時30分

(受付：9時30分～)

◆場所 飯綱町民会館ホール

◆定員 50名

◆内容

午前の部 健康生活支援講習

午後の部 ・被災地等での体験談

・災害時に役立つ防災グッズ

◆講師

【午前の部】日本赤十字社指導講師

【午後の部】吉村 誠司氏

(一般社団法人オープンジャパン理事)

◆備考 昼食として、軽食(災害非常食)をご用意します。

◆申込み締切

平成28年1月12日(火)

◆申込み先 飯綱町ボランティアセンター

(電話：253-1001)

◆主催 飯綱町赤十字奉仕団

飯綱町社会福祉協議会

◆後援

飯綱町

食品提供者の募集について～食べ物に困っている人に力を貸してください～

失職・病気等の理由で生活に困窮している方の支援のため、食品をご寄附いただける方(企業・個人)を募集します。

登録から提供までの流れ

STEP1	- 食品をご寄附いただける方は飯綱町ボランティアセンター(電話 253-1001)にご連絡の上、登録(氏名・連絡先・提供可能食品及び時期について、登録) - 例：社協太郎 電話 253-8456 お米(11月～12月に間、提供可能)、季節の野菜(夏季)等の提供可能
STEP2	※ご提供可能な食品によって、以下のとおり、手順が違います。 ①缶詰など長期保存(概ね1年以上)可能な食品の場合 ⇒社協に保存(備蓄スペースに限りがある為、要相談) ②その他の食品(お米、野菜等) ⇒各登録者が保管する
STEP3	(STEP2②の場合) 提供・支援が必要な事象が発生した場合、社協より登録者に連絡☎食品提供可能か確認
STEP4	食品の提供が可能な場合、社協が伺い、食品をお預り

寄付を受けられる食品	寄付を受けられない食品
- 缶詰めなど 加工食品全般(原則として密封されているもの) - 野菜、果物など (賞味期限の近い) 防災備蓄品 米、パン、パスタなど穀物	- お弁当(販売期限と消費期限の間隔が短すぎるため) - サンドウィッチ(お弁当と同様) - 食べ残しの食品(衛生上の問題) - 賞味期限が切れた食品、賞味期限の記載のない食品(安全上の問題)・・・など

連絡先：飯綱町社会福祉協議会 飯綱町ボランティアセンター

電話：253-1001 FAX：253-1002 メール：vol@ii-shakyo.or.jp

第115回 まちがいさがしクイズ解答

答え

「振り向く男子学生」
「手をあげる男子学生」
「雲の数」

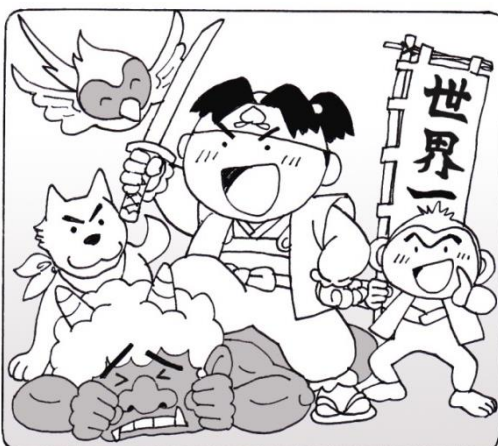
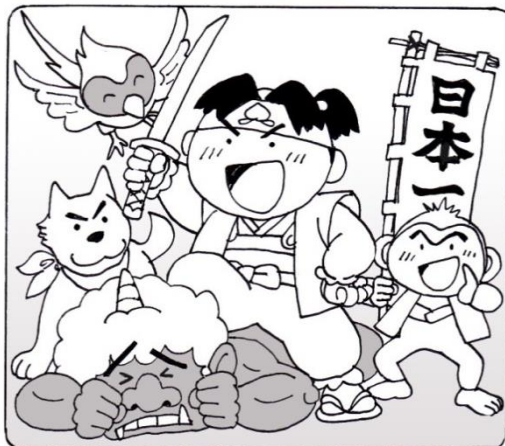
佐野 美和子様 / 岩村 永太様 / 岩村 歩様 /
高橋 啓子様 / 近藤 千代子様

上記の皆様が当選されました。おめでとうございます。

※景品の発送には当選から1～2ヶ月ほどかかります。

Q まちがいさがしクイズ

—第116回— 今月も「まちがいさがしクイズ」に挑戦
正解者の中から5名様に素敵な景品をプレゼント!



※第115回まちがいさがしクイズの答えと当選者の発表は前ページに掲載してあります。

ハガキ表

52

389-1201

飯綱町芋川181

飯綱町社会福祉協議会

「まちがいさがし」

ハガキ裏

- ・こたえ
- ・じゅうしょ
- ・なまえ
- ・でんわばんごう
- ・今月号の感想など

左右の絵を見比べて3つの間違いの答えがわかった方は、左記の要領で記入の上、ご応募ください。社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による応募も受け付けております。(町内在住の方に限る) 締切りは、1月14日です。
【消印有効】



公益社団法人
長野シルバー人材センター様
17,000円
地域福祉の推進に活用
させていただきます。あ
りがとうございます。

寄附

仲俣 孝志様

お米200kg

匿名 10,000円

わくわくどきどきネットワーク様

35,500円

牟礼農林産物直売組合

ピーチロードムーちゃん様

21,808円



りんごのつぶやき

箱根駅伝がこんなに話題になるようになったのはいつの頃からだろうか。昔は正月のテレビは隠し芸大会みたいなものばかりだったが、前回27年の箱根駅伝中継はテレビ視聴率28.2%(ビデオリサーチ調べ)と、お正月のテレビ番組中では最も高視聴率、年間視聴率でもここ数年もの間10位、15位に位置している。そんなテレビ中継に自分も触発され、もう何年も前箱根駅伝のゴールを見に行こうと車で芦ノ湖畔を目指したことがあった。が、酷い渋滞に巻き込まれ、ゴール地点には午後3時頃到着、もはや宴の後の寂しい風景を眺めて引き返した。翌年は別の道から車で箱根を目指したが、やはり渋滞に巻き込まれ、最終ランナーがゴールテープを切る瞬間は見る事ができなかった。以来、箱根駅伝はテレビで見るとばかりだ。

それにしても感心するのは、東京から箱根の間の沿道で応援の人波が切れないことだ。距離にしておよそ100km超、もし沿道1mの間に人が二人立って応援の小旗を振っていたとすると、100kmの間にはおよそ二十万人の人が並び計算になる。往路と復路合わせて四十万人。応援の人波が二重三重の列をなしている区間も多いので実際はもっとたくさんの人が繰り出しているのだと思う。

箱根は噴火の影響で温泉街のお客が激減したと聞いている。駅伝も開催中止になるのでは?と心配したが、今年も茶の間の炬燵でテレビ中継を見られることに感謝です。